

地球の恵みを、社会の望みに。



News Release

2024年2月1日

エア・ウォーター株式会社

『国内初の未利用バイオマスを活用した液化バイオメタン地域サプライチェーンモデル』が 令和5年度 新エネ大賞の「新エネルギー財団会長賞」を受賞

当社は、新エネルギー財団が主催する令和5年度 新エネ大賞において、『国内初の未利用バイオマスを活用した液化バイオメタン地域サプライチェーンモデル』の取り組みが「新エネルギー財団会長賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。



2024年1月31日に行われた表彰式の様子

1. 取り組みの概要

本取り組みは、北海道において、未利用バイオマスである家畜ふん尿から発生するバイオガスをLNG（液化天然ガス）の代替燃料となる液化バイオメタン（Liquefied Bio Methane、以下「LBM^{*}」）に加工し、域内で消費する地域循環型のサプライチェーンを構築するものです。LBMはクリーンで持続可能な国産エネルギーであり、本取り組みの社会実装を加速化させることで、気候変動や家畜ふん尿に起因する臭気や水質汚染などの社会課題解決に貢献していきます。

当社グループが産業ガス事業で培ってきた徹底した温度管理やガス分離精製などのコア技術と、半世紀以上にわたりLPガスや灯油の販売で培ったエネルギー事業のノウハウを活用するとともに、北海道の地域事業基盤と物流ネットワークを組み合わせた当社グループならではの取り組みです。2024年度からの事業化に向けて、脱炭素を推進するユーザーへの供給を進めてまいります。



※LBM は、酪農家が保有するバイオガスプラントから発生した未利用バイオガスを回収した後、その主成分であるメタンを分離・精製し、マイナス約 160℃で液化したものです。メタンは液化することにより容積を 1/600 に圧縮できるため、一度に大量のメタンを輸送することが可能になります。また、家畜ふん尿が原料のため、カーボンニュートラルな国産エネルギーです。本取り組みは、環境省が実施する「令和 3・4 年度 地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業」において採択されています。

2. 評価のポイント

このたび、家畜ふん尿由来のバイオガスを回収・輸送し、製造プラントにて LBM を製造し、LBM を各種燃料に利用する一連のサプライチェーンモデルを評価いただきました。LBM は工場のボイラー燃料、トラック燃料、船舶燃料をはじめ、都市ガスの代替燃料やロケット燃料として利用可能であることを実証しました。

3. 新エネ大賞について

「新エネ大賞」は、経済産業省・資源エネルギー庁の委託により財団法人新エネルギー財団が実施するもので、新エネルギーの普及促進に貢献した企業や自治体、非営利団体を対象に、新エネルギーに係る商品および新エネルギーの導入や普及啓発活動などにおいて優れた事例を表彰するものです。

新エネ大賞の詳細は[こちら](#)

4. ご参考

液化バイオメタンについては以下ホームページをご覧ください。

[事業紹介 > エネルギーソリューション > 新エネルギー \(バイオガス・メタン・水素\)](#)

[Meet with AW! 未利用バイオガスを活用した LNG 代替・CO2 フリー燃料「液化バイオメタン」を国内初製造](#)

以 上

—— 【本件に関するお問合せ先】 ——

エア・ウォーター株式会社 広報・IR 推進室 E-mail : info-h@awi.co.jp

TEL : 06-6252-3966 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2 丁目 12 番 8 号